

WorldSkills.jp



#WorldSkillsJapan

worldskills
Japan

I am the Future

like never before

新規職種
「介護」
初開催！

第64回 National Skills Competition Japan 2026

技能五輪全国大会

Skill Handbook
スキルハンドブック

各競技のライブ配信、解説映像や詳細情報は公式サイトをチェック！



<https://WorldSkills.jp>





目次

大会概要	02
職種紹介	03
技能五輪全国大会への参加について	45
都道府県職業能力開発協会連絡先	46
各種技能競技大会の紹介	47
職業能力開発総合大学校の紹介	49

競技職種の紹介

01 機械組立て	03	23 貴金属装身具	24
02 プラスチック金型	04	24 フラワー装飾	25
03 精密機器組立て	05	25 美容	26
04 メカトロニクス	06	26 理容	27
05 機械製図CAD	07	27 洋裁	28
06 旋盤	08	28 洋菓子製造	29
07 フライス盤	09	29 自動車工	30
08 構造物鉄工	10	30 西洋料理	31
09 電気溶接	11	31 造園	32
10 試作モデル製作	12	32 和裁	33
11 タイル張り	13	33 日本料理	34
12 自動車板金	14	34 レストランサービス	35
13 曲げ板金	15	35 車体塗装	36
14 配管	16	36 冷凍空調技術	37
15 エレクトロニクス	17	37 ITネットワークシステム管理	38
16 電工	18	38 情報ネットワーク施工	39
17 工場電気設備	19	39 ウェブデザイン	40
19 左官	20	40 とび	41
20 家具	21	41 時計修理	42
21 建具	22	42 自律移動ロボット	43
22 建築大工	23	43 介護	44



大会概要

目 的

第64回技能五輪全国大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供することなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的として開催されています。

また、令和9年に開催が予定されている第4回技能五輪アジア大会で実施が見込まれる競技職種に係る選手の選考が行われます。

主 催

厚生労働省、中央職業能力開発協会

後 援

文部科学省、経済産業省、国土交通省、都道府県、都道府県職業能力開発協会、NHK、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)、職業能力開発総合大学校、一般社団法人全国技能士会連合会、全国専修学校各種学校総連合会、全国中小企業団体中央会、全国農業高等学校長協会、株式会社日刊工業新聞社、一般社団法人日本経済団体連合会、一般社団法人日本産業訓練協会、日本商工会議所、日本労働組合総連合会、公益社団法人全国工業高等学校長協会、公益社団法人経済同友会、全国商工会連合会、一般社団法人中部経済連合会、朝日新聞社、名古屋テレビ放送株式会社

日 程

令和8年12月4日(金)～7日(月) ※一部職種については、競技を先行して実施する予定

競 技 会 場

愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]、山形国際交流プラザ(山形ビッグウイング)、Astemo 株式会社佐和グローバル教育センタ、愛知県立愛知総合工科高等学校、中部職業能力開発促進センター[ポリテクセンター中部]、長野県松本技術専門校ふれあい技能センター、千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター[高度ポリテクセンター]、アイメッセ山梨、学校法人啓倫学園国際製菓専門学校、学校法人誠心学園東京誠心調理師専門学校、元愛知県立常滑高等学校、学校法人後藤学園武蔵野調理師専門学校、トヨタ自動車株式会社 多治見サービスセンター、静岡県立工科短期大学校 静岡キャンパス

競技職種ごとのスケジュールは
こちらからご覧ください!





Mechanical Device Assembly 機械組立て



部品を高精度に仕上げ加工し、組立て、スムーズな稼働へ！

精密機械の組立てはヤスリ等を使った手作業により、研ぎ澄まされた精度感覚で加工する技術が必要です。本競技では機械加工された複数の素材が支給されます。図面をもとに、これらの部品をヤスリやきさげなどの手工具で高精度に仕上げ加工して、組立てます。さらには組立てた課題作品が機械・装置としてスムーズに稼働できるかどうかを確認し、再度調整していきます。正確さはもちろん、スピーディーに行うのも大切なこと。猛スピードで行われるミクロンレベルの加工技術に注目です。

競技職種と生活との関わり

機械組立て職種に求められる技能は、製品の仕様や図面から設計者の意図を読み取り、それぞれの部品について寸法の狙いを定め、ミクロン単位の超高精度の加工をヤスリやきさげなどの手工具を主体として行い、加工を終えた部品の寸法等を測定しながら組立調整し、求められる機能・動作を高いレベルで実現する装置を製作することです。この職種の技能者は、ITによる自動化が進む今の時代となっても、企業内の試作や生産設備におけるトラブル対応やメンテナンス等において大切な役割を担っています。



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：株式会社豊田自動織機]

吉田 旭陽 さん

今年の大会も
出場するので、
切磋琢磨し、
レベルを
高めていきたいと
思います！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



感覚を研ぎ澄まし、 慎重かつ素早く0.001mm単位の精度に！

ポイントとなるのは精密な加工技術と組立調整技術。単品部品と組立品に求められる寸法精度や幾何精度(直角度・平行度など)はすべて $\pm 0.01\text{mm}$ 以内。この精度を実現するには、 0.001mm (1ミクロン)単位のヤスリ加工技術が必要です。また、加工した部品の寸法を精密に測定し、確認をしながら繊細かつ慎重に組立調整を行うことで初めて、組立てた加工装置のスムーズな動作を実現することができます。

太田 和良 主査 職業能力開発総合大学校



Plastic Die Engineering プラスチック金型

ミクロン精度の成形は仕上げの手作業が重要

プラスチック金型とは、家電製品や自動車などの製品の一部分として使われているプラスチック製品を成形する金型です。現代では、基本的にCAD/CAMで設計・CNCプログラムを作成後、コンピュータで数値制御するNC工作機械で金型部品が製造されていますが、高い精度で、なおかつ大量生産するプラスチック製品の金型の製造には、人の手による最終的な仕上げ・調整作業が欠かせません。加工後は手作業による磨き、組立て等により仕上げ、射出成形機に取付け成形したプラスチック製品と金型の寸法精度と外観などを競います。

競技職種と生活との関わり

パソコンやスマートフォンをはじめとする家電製品や、自動車などの製品の一部分やプラモデルのパーツとして使われているプラスチック製品。機能や性能はもちろん、見た目や質感もとても重要です。優れたデザインと高度な機能が両立された製品は、多くの人の目に魅力的に映り販売件数も伸びます。そのプラスチック製品を設計図通りに成形するための金属製の型がプラスチック金型です。この技能は、同じ形状のものを効率よく大量に作るために欠かせません。

技術立国日本の金型産業の根幹を支える 精密かつ総合的な技能

プラスチック金型は、プラスチックに関する幅広い知識を基に、樹脂の特性を考慮した金型設計が重要です。個々の金型の形状に合わせたフレキシブルな加工方法と加工後の面に応じた砥石の選択など、効率的な工程立案能力を養う必要があります。また、完成した金型を用いて製品の生産を行うことを競技に含むためプラスチック材料の性質や樹脂成形機の取り扱い、成形条件の構成など習得すべき知識と技能の幅が広い職種です。

新家 寿健 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:トヨタ自動車株式会社]

久保 日暖 さん

自分の
培った技能を
遺憾なく後輩に
伝えられるよう
取り組んで
いきます!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!



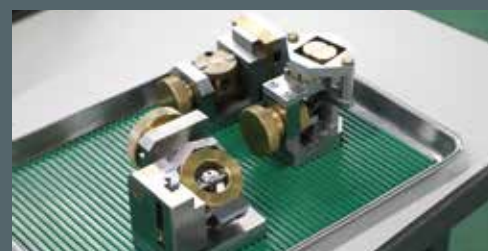
Instrument Making 精密機器組立て

複数の工作機械と手作業で精巧な動作を実現する

精密機器組立ては、与えられた素材を部品に加工し組立てて、複雑かつ精巧な動きをする機械を完成させる競技です。加工は旋盤・フライス盤・平面研削盤などの工作機械を使い分け、そこからさらに手作業で部品にヤスリがけする微調整を加えることで、はじめて厳しい仕様の動作が実現します。課題の図面にも随所に0.001mmの桁まで表記された寸法が並ぶなど、高い寸法精度が求められるこの競技。日々の訓練で鍛えた、卓越した技能が試されます。

競技職種と生活との関わり

この職種の技能者は、試作品や前例のない機器を製作するとき、あるいは未知の素材を扱うときに、使用する工作機械や工具をどういう順番でどのように使うのかを考え導き出すことができる総合的な加工能力、様々な経験と豊富な知識を持ち、精度の高い加工を迅速に行います。機械組立ての技能者と同じく、ITによる自動化が進む今の時代となっても、企業内の試作や生産設備におけるトラブル対応やメンテナンスなどにおいて大切な役割を担っています。



<過去大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

【所属：パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社
モノづくり研修所】

岡 孝陽 さん

最後まで諦めず、
できることを全部
やり切ることが
一番大事だと
思います！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



アルミホイル1枚分の厚さの範囲に寸法を 手作業で仕上げる技はもはや芸術の域

完成した課題作品の動作の面白さもありますが、そこにたどり着くまでの製作工程にも注目です。図面・材料が同じでも、どの部品からどんな手順で加工するかという点に選手の個性が現れます。また、課題の高難易度には三角や四角の穴形状があります。これは競技で使用する工作機械では加工ができないため、ヤスリがけで対応するしかありません。手作業でアルミホイル1枚分の許容範囲に収める技は芸術的です。

二宮 敬一 主査 職業能力開発総合大学校



Mechatronics メカトロニクス

複数の分野の横断的な知識を連携作業で発揮する

メカトロニクスとは、「メカニクス」(機械工学)と「エレクトロニクス」(電子工学)、情報工学、制御工学などから成る新たな技術分野です。競技では1チーム2名の選手が、工場の自動生産設備を再現した装置の設計から組立、調整、プログラミング、さらには保守までを行います。生産現場での作業を想定した、複数名での連携作業で速度と正確性を競います。実際の生産現場も、生産ラインの自動化や効率的な生産管理など、メカトロニクス技術によって大きく変化しています。

競技職種と生活との関わり

私たちの身近にある自動車、家電、ロボットなどの機械には、さまざまなメカニズムや電子機器が組み込まれています。これらを制御し、目的の動きを実現させる技術がメカトロニクスです。IoTやAIなどの発展により、ネットワーク技術を中心とする付加価値の高い製品が求められる時代になってきました。今後のメカトロニクス技術はさらに技術的な難易度が上がり、求められる製品も変わってきます。技能者にもより豊かな発想力・柔軟な姿勢が求められるようになるでしょう。

分野の垣根を超えた総合的な知識を持つ 2人のチームワークが見どころです

メカトロニクスは、機械工学・電子工学・情報工学といった複数の分野の集合体です。さらにそれらの知識を持った2人の選手が連携しながら技術・技能と知恵をフルに発揮して、素早く、正確に、チームワークで課題に取り組むことが必須となります。こうした競技を通して、様々な分野の工場で高まり続ける自動生産設備のニーズに応え、生産技術の発展に貢献するメカトロニクス技術者が生まれていきます。

森口 肇 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:トヨタ自動車株式会社]

唐牛 桜河 さん

諦めずに最後まで
やり切ってから
次に進んでいる
丁寧さが大事だと
思います!

山崎 颯大 さん

大変なことも
多いと思いますが、
それを乗り越えることで
達成感が得られると
思います!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!



Mechanical Drawing & Design 機械製図CAD

平面で、立体で、対象の情報全てを表現する製図

機械製図では、課題図の中にある部品のひとつを抜き出して図面を作成したり、課題として与えられた実物をスケールやノギスを使って自ら測定してその数値を基に立体モデルを作成したりします。立体モデルの作成には3D-CADを使い、2課題合わせて6時間で仕上げていきます。形状や寸法だけでなく、加工方法や寸法のバラつきといった情報など、製品に関する様々な情報が含まれている図面は、「図面の良否が製品価値の80%を決める」と言われるほどに、ものづくりの根底を支えているのです。

競技職種と生活との関わり

機械や自動車など、ほとんどすべての機械製品を製作する上で必要となる技能です。機械設計や製図のスキルや知識があると、建築、電気、機械、自動車などほとんどすべての製造業で活躍することができます。この技能者には、部品図や組立て図などの製図能力、図面作成時に必要となる機械や設計、材料力学などの機械工学の知識、そして製品に対する深い理解が求められます。製品製作現場において製品の最終的な価値に関わる重要な役割を担います。

右脳を活発に働かせ、 頭の中で図面を再現できるかが勝負

機械製図の競技では、理系競技で広く使われる論理的思考を司る左脳だけでなく、想像を司り「イメージ脳」とも呼ばれる右脳の働きが重要になってきます。右脳を活発に働かせることで、立体の認識力が優れ、頭の中でしっかりと図面を想像することができます。日本にメーカーが存在し工業製品をつくり続ける限り、機械製図の技術は世の中に必要とされ続けます。

中村 瑞穂 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:トヨタ紡織株式会社]

山本 竜輝 さん

次世代の
選手たちが
さらなる高みを
目指せるよう、自分もより
一層努力を積み重ね、
頑張っていこうと
思います!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!



Manual Turning 旋盤

数十種類の刃物を使い分け鉄のかたまりを精密部品に加工

旋盤は、工作機械の中でも高い知名度を誇る代表的な機械です。工作物を機械の軸に固定して回転させながら、バイトと呼ばれる専用の刃物を当てて、ナイフでリングの皮を剥くように削っていきます。手作業で刃物を操作し、熟練者になると0.001mm(1ミクロン)という高い加工精度で精密部品を製作することができます。刃物の種類を変えたり付属品を付けたりすることで、外径を削る・穴を開ける・ネジを切るなど、様々な加工も可能になります。

競技職種と生活との関わり

旋盤による機械加工では、自動車や飛行機の部品から、マシンや医療機器に至るまで、私たちの生活に関わる幅広い工業製品が製作されています。近年ではプログラミングによる数値制御式の工作機械が主流となっています。旋盤を極めた技能者でなければプログラミングによる加工はできません。一方、手作業で行う旋盤加工で作られた製品は精度が高く優れているため、試作品の製作や、オーダーメイド部品の製作など、一点物の生産で多く使われています。

磨き抜かれた技が、 0.001mmの精度で素材を作品へと変える！

黒い鉄のかたまりが、旋盤とそれを操る作業者の手によって美しい金属光沢を放つ精密な作品に変化していく。その変わっていく姿が、旋盤の一番の魅力です。ですが、0.001mm単位の高精度な部品をつくるだけでなく、制限時間内に仕上げる速度も必要なのがこの競技。工具・機器の選定と準備、適切な工程と加工条件、選手の体力・集中力さらには応用力まで、すべての能力をフルに発揮して、選手たちが課題に立ち向かいます。

魚住 謙一郎 主査 関東職業能力開発促進センター



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：株式会社デンソー]

竹中 秋翔さん

皆さん壁はあると思いますが、そこで諦めず、自分に何が足りないのかっていうのを考えて一つずつ乗り越えていって、もったらしいのかなと思います！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Manual Milling フライス盤

高精度な金属加工技術で複雑な形状を生み出す

フライス盤は、「平面加工」や「溝加工」など、さまざまな金属加工を高精度に行うことができる工作機械です。回転する主軸に切削工具を取り付け、材料となる金属を前後・左右・上下に動かすことで、意図した形状に削り出していきます。技能五輪の競技では、4つの部品を組み合わせることで1つの作品を製作します。各部品は個別に加工され、それぞれに開けた穴にピンを通して組み立てます。わずかなズレも許されない精密な加工技術に加え、完成形をイメージしながら部品を作り上げる計算力と想像力が求められます。

競技職種と生活との関わり

自動車やパソコンの部品をはじめ、医療機器や調理器具など、硬い金属を削って目的の形に仕上げるフライス加工。現代では自動化が進んでいますが、手作業によるフライス加工は一見すると時代遅れに見えるかもしれません。しかし、熟練した作業者が手がけることで、手作業だからこそ可能となる精密で高品質な製品が生み出されます。作業者の技量が製品の出来栄を左右し、特に試作品やオーダーメイド品の製作現場で重要な役割を果たしています。

精度を決めるのは、 手先の技術と「先を読む力」

フライス盤競技で問われるのは、金属を上手に削る技術だけではありません。完成した作品をイメージし、どの順番で、どこまで加工するのかを事前に考えることが重要です。加工によって生じる熱や切削抵抗は、材料の変形や寸法の変化につながります。そのため選手は、加工後の状態まで予測して工程を組み立てます。「今、どう削るか」だけでなく、「最後にどう仕上げるか」。その判断力と技能の積み重ねが、わずかな精度の差となって表れます。

古賀 俊彦 主査 職業能力開発総合大学校



< 2025年大会 競技課題 >

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：日産自動車株式会社]

小代 悠太 さん

金賞を受賞できた時の嬉しさはかけがえないものなので、皆さんも頑張ってほしいです！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Construction Steel Work 構造物鉄工

あらゆる技術と知識を駆使して多彩な構造物を作り出す

鉄を切断したり、穴をあけたり、曲げたり、接合させたり— 構造物鉄工は、金属を思い通りの形に仕上げていく職人の仕事です。手がけるのは、建物や橋、機械設備など、私たちの暮らしを支える大切なものから、モニュメントやアート作品のような芸術作品まで、身の回りにたくさんある、誰もが一度は見たり触れたりしたことのあるものばかりです。製作する構造物には、0.1mm単位の精密さが求められます。切断面の美しさ、溶接の仕上がり、スライド部分のなめらかさなど、細かいところまで丁寧に仕上げつつ、かつ高い強度を保つことも求められる、万能な技術と技能が必要です。

競技職種と生活との関わり

構造物鉄工は、鉄や鋼（はがね）を使って、ビルや橋、鉄塔などの大きな構造物を造る仕事です。ただ鉄を切ったりくっつけたりするだけではなく、設計に合わせて形を整え、強くて安全なものを造り上げる技術が必要です。たとえば、風力発電のタワーや高層ビル、川の水門など、私たちの生活を支える構造物の多くが、この職種の技術によって造られています。

構造物鉄工は総合格闘技!?

鉄を扱うのは、硬派なイメージがあるかもしれませんが、でも実は、繊細さと美しさを追求する、ものづくりの“アーティスト”でもあります。構造物鉄工は、技術と感性をあわせ持った、鋼（はがね）の大工ともいわれている職種です。構造物鉄工の競技は、陸上の10種競技の様に、一つの技能だけで競うのではなく、溶接・板金・組立など、寸法精度はもちろん、見た目の美しさや摺動部の滑らかさなど、金属加工の多くの要素を取り入れた、ものづくりの総合的な技能を求められる職種です。鉄をも溶かす熱い気持ちを持った芸術家のような選手達の姿を、長野松本競技会場から発信します。是非ご覧いただきたい!

望月 孝則 主査 近畿職業能力開発大学校



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:三菱重工業株式会社 高砂製作所]

山越 空斗 さん

「技能五輪」って
いうのは、大人になって、
こんなに本気になって
物事に取り組むことがあまり
ないかなと思うんですけど、
すごくいい経験になると
思うので皆さんもぜひ
頑張ってください!!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!



Welding 電気溶接

様々な溶接技術を自在に使いこなして美しい溶接を

電気溶接はアークの熱を利用して、金属を溶かして素材同士を繋ぎ合わせる技術。溶接のアークは高温でその温度は5000～20000℃になります。競技では、交流電気によるアルミニウム合金の溶接、直流電気によるステンレス鋼の溶接など多様な溶接方法を使用して様々な金属を溶接していきます。指示された施工法を正しく読み取るための、図面を理解する力が重要な評価項目です。その他にも、溶接の仕上がりの美しさ、寸法の精度、X線による精密検査、作品の強度まで溶接に関するあらゆる技術が求められます。

競技職種と生活との関わり

私たちの日常に欠かせない自動車やオートバイ・自転車を始め、船舶、鉄道車両、建設機械などは、電気溶接を利用して、金属と金属を接合して作られています。さらに東京スカイツリーや超高層ビル、火力・原子力発電所の大型発電設備などもそうです。これらの構造物を組立て、形作るためにこの技術が活用されています。電気溶接には様々な方法があるため、使用されている材料や製品に必要な機能によって、適切な方法が使い分けられています。

溶接理論と金属への豊富な知識が 高精度な溶接を実現させる！

競技では3種類の溶接機を使いこなし、あらゆる形に溶接できる幅広い技術が必要ですが、それと同じくらい溶接に対する深い知識も必要です。電気溶接では素材を高温で接合します。金属は熱を加えると膨張し、冷えると収縮する性質を持っているので、溶接された製品は溶接直後から温度が冷めるまでに変形が生じます。さらに、この性質は金属の種類ごとに異なります。そのため寸法精度を高く保つためには金属の性質を理解して、変形を計算して製品を作り上げていく必要があります。

高橋 潤也 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

〔所属：三菱重工業株式会社 原子力セグメント〕

福井 旺暉 さん

電気溶接は
すごく熱い職種だと
僕は思っているので、
これからも皆に頑張って
もらいたいです！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Prototype Modelling 試作モデル製作

戦いは既に始まっている 前準備が結果を大きく左右

試作モデル製作は、新製品開発で検証に用いる現物形状モデルを製作する職種です。新たな工業製品開発では、コンセプトに基づくデザインから試作モデルを造り、十分な検討と修正を繰り返して形状が決定されます。少量製作なので、量産時のような生産手法に頼れないところは作業者の技能を生かし正確で迅速に対応していきます。製品開発工程の様々な要求に対応するためには、工程を理解した的確な前準備が重要です。したがって、この競技では材料に対する知識、図面を読み込む力、加工をイメージする想像力が結果を大きく左右します。

競技職種と生活との関わり

自動車や新幹線、飛行機、オートバイ、介護ベッドやエレベーター、そして、冷蔵庫や洗濯機などの家電製品、玩具など大小多様な製品の開発に試作モデルが役立っています。近年では製品開発が進化し、木製主流だった試作モデルも木製以外のモデルも増えてきました。精度や機能の要求も高度化しており、新製品開発の工程においては未知の要素でも正確で迅速に作り込める緻密な技能、製造知識に基づく有用なアドバイスが量産計画に大きく貢献しています。

製作の順序、道具使いに注目！ 図面を理解し、かたちの造り方を創造していく

試作モデル製作競技は手作業でかたち造りを行います。材料の特性、加工性を考慮し、各自が最適と考える製作順序で作業を進めます。これらには各選手の作業特性、熟練度が反映され、その結果として寸法精度や外観出来映えなどが盛り込まれた現物となります。競技の最中には、かたちの造られ方や道具使いに選手たちの工夫を見届ける事が出来ます。作業台の上にある持参道具には、各自の工夫が具現化されています。各選手のアプローチの違いに注目して観戦してみてもいいかもしれません。

海野 達也 主査 株式会社海野木型製作所



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：トヨタ自動車株式会社]

若林 徹太 さん

最後まで諦めない
こと、その物事に
情熱を持って取り組む
ことは何よりも大切だと思っ
たので、情熱を持って最後まで
諦めずに頑張って
ほしいです！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Wall & Floor Tiling タイル張り

古代からの技能で デザインを美しく浮かび上がらせる

タイル張りの歴史はとても古く、古代エジプトのピラミッドの内部にもタイルが張られていました。日本においても美しさや耐久性に優れた建材として広まり、建物の外装や内装、床材として多くの場所に使われている私たちの生活になくてはならない技術です。競技では、壁と床を想定したスペースに課題のデザインをタイル張りで表現します。入念な準備に加えてその場で作業を決める対応力が必要とされる競技です。

競技職種と生活との関わり

タイルは、外装材や内装材、床材として広く利用されています。タイルがびっしり張られた壁や床は、お風呂場やトイレ、洗面所などでおなじみの光景です。建物や床に張られているタイルは、建築物を美しく見せる耐久性に優れた建材で、ビルやマンションなどの床や壁などに一枚一枚丁寧に張り付けられています。タイル張りの仕事は建物の建設がある限りなくなることはなく、今後の需要は時代に左右されず、変わらずに続くと思われています。

進化を続ける最新の技術に対応する知識力と 未来に目を向ける意識が求められる

歴史の深いタイル張りですが、現在では技術の発展により今まで無かった大型のタイルや豊富な色彩のタイルが生まれています。また、抗菌性や湿度を調整できるタイルなど機能面でも新たなタイルも誕生しました。施工方法も、従来の方法に加えてセメントを使わない「乾式工法」が開発されるなど進化を続けるタイル業界。多様なタイルと施工技術に対応できる探求心や知識の幅広さが競技の結果に結びつきます。

中 充夫 主査 有限会社中タイル工業



<2025年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：学校法人ものづくり大学 技能芸学部 建設学科]

土屋 扇利 さん

努力は
裏切らないと思うので、
皆さんも頑張っ
てほしいです！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Autobody Repair 自動車板金

鋼板を読み、形をつくる — 自動車板金の技を未来へ！

自動車板金競技では、一枚の平らな鋼板から、正確な寸法と美しい形状を備えた立体部品をつくり上げます。ハンマリングによる成形、曲げ、切断、溶接、仕上げなど、さまざまな作業を組み合わせながら作品を完成させていきます。鋼板は、力の加え方や加工の順序によって変形の仕方が変わるため、材料の状態を見極め、次の工程を見定める判断力が求められます。一枚の鋼板と向き合い、自ら考え、狙った形をつくり出す。そこに、自動車板金ならではの技能の奥深さがあります。

競技職種と生活との関わり

自動車は、人や物の移動を支え、私たちの生活に欠かせない存在です。事故などによって損傷した車体を修復し、本来の形状と安全性を取り戻す仕事にも、自動車板金の技能が生かされています。損傷の状態は一台ごとに異なるため、変形の程度や位置を見極め、適切な修理工程を考えながら作業を進める必要があります。また、溶接設備や工具を適切に使い、寸法や形状を確認しながら仕上げることで、自動車の品質と安全性が支えられています。自動車板金の技能は、私たちの安心な移動を身近なところで支えています。

磨いた技能を、最高の一品へ！

自動車板金競技では、図面を読み、鋼板の状態を見極めながら、自ら考えて一つの作品をつくり上げます。同じ材料や工具でも、力の加え方や加工の順序、途中での判断によって仕上がりは変わります。今年の課題には、実際の車両製作や改造など、現場の仕事につながる要素を取り入れました。競技のためだけに磨く技能ではありません。ここで磨いた技能は、現場で誰かの困りごとを解決し、新しいクルマを生み出す力になります。これまでの訓練を信じ、最高の一品をつくり上げてください。

大川 正洋 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：日産自動車株式会社]

吉田 将さん

これまでの
訓練の成果を
十分に発揮し、
悔いの残らないよう
全力で頑張って
ください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Sheet Metal Work 曲げ板金

緻密な作業で金属の板を製品へと進化させていく

折り紙で鶴を作るように金属の板を立体的に加工していく作業のことを「板金」と呼び、航空機、自動車、鉄道車両、家電製品、装飾品などに使われ、私たちの生活に無くてはならない技術となっています。金属の板を使った製品づくりは折り紙の鶴のように、折るだけでは完成させることが難しく、板に線を引く、切る、叩いて延ばす・縮める、つなげるといった多くの技術が使われます。8時間の競技時間内に、美しく高精度に課題を成形するために、繊細な手加工とあわせて高い集中力も求められます。

競技職種と生活との関わり

日頃私たちが生活の中で見たり触れたりする金属製品の多くは、工場内でロボットや最新の機械を使用し可能な限り自動化されることで、いち早くお客様の元に製品が届くように生産されています。しかし、量産される前の試作品や特注品のように前例がなく、難易度が高い製品を作り上げるためには、作業者の創意工夫と蓄積された技術、経験、感性をもとに様々な板金加工法を使い分け複雑な形状でも製品にしていきます。

一つひとつの作業に繊細な技術が求められます！

競技課題は、ほぼ全ての工程を選手が自らの“手”を使った加工で製作していきます。金メダルを手にするためには、板金と溶接の二つの技術を駆使し、高い精度で美しい外観に仕上げていく事がポイント。板金展開図を正確に描く、複雑な形状をハサミで切断する、板を立体に変えていく繊細な曲げやハンマー作業、材料の特性に合わせた緻密な溶接条件の選定と作業、各部品の組立・調整作業など、ものづくりの総合力が問われる競技性が魅力です。

古川 健司 主査 神奈川県立西部総合職業技術校



<2025年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：三菱自動車工業株式会社 水島製作所]

三澤 愛輝 さん

若い世代の技能者のレベルが上がってきている中で、これからの日本を支えていく、そういう技術力が必要になると思うので、頑張りたいです！



前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Plumbing 配管

様々な技能を使って、 時間内に正確な配管を組み立てる

きれいな水と湯をキッチンや浴室、トイレなどに送る給水・給湯管と、使用した後の水を流す排水管を工事する人が配管技能者で、快適で安全な生活を支えています。競技では、建築物に必要な給排水衛生設備について、代表的な「給水配管」「給湯配管」「排水・通気配管」という3種類の配管を課題図面の通りに製作します。実態に即した課題となるよう、一般家庭の洗面所の配管をイメージしており、作業の様子を見る人から分かり易くなるよう、壁取り付け組立てとしています。競技時間内に製作し、その正確性と出来栄え、スピードや作業の安全性などを競い合います。

競技職種と生活との関わり

配管職種の技能者は、上下水道、給排水衛生設備などの日常生活においてなくてはならない設備を、様々な種類の配管や継手を組み合わせ、日々工事を行っています。たとえば水道の蛇口(水栓)から当たり前のように安全で安心なきれいな水が出ることも、配管技能者の確実な施工により支えられているのです。配管技能者の誇りは、その技能により人々に快適と安全なライフラインを提供できることです。

課題に対して、冷静・迅速に向かい合い、 持てる力を発揮する!

競技において重要なのは、図面を正しく読み取り、全体を確実に把握した上で、定められた時間内に課題を完成させること。技能的ポイントは、管の切断、切り口の処理、ねじ加工が適切であることなど。支給された管材材料の判断を誤って完成に不足が生じないようにすることや、水漏れがないことはもちろん、完成品の出来栄も評価ポイントです。

林部 純一郎 主査 全国管工事業協同組合連合会



<2025年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属: 西原工事株式会社]

末永 基 さん

日々の練習から
細かいところにも
しっかりと目を通して、
頑張っていて
ほしいです!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!



Electronics エレクトロニクス

工業製品に欠かせない電子機器を設計・製作・保守

年々、スマートフォンやテレビ、ロボットなど数多くの工業製品が進化していますが、それらの製品の核となっているのが電子機器です。競技では、電子機器の設計や試作から製品の製作、保守に至るまでの過程に必要な知識と技能を競います。電子回路の設計、電子回路CADによる回路図の作成や基板設計、はんだ付けによる基板組立てや、マイコンのプログラミング、さらに電子機器の状態を把握する測定、故障診断と修理・改修などが競技内容です。

競技職種と生活との関わり

今や身近なIT端末として欠かすことのできないスマートフォンや携帯電話はもちろんのこと、ますますIT化・電気・電子化が進む自動車など、身の回りにあるほとんどの工業製品には電子機器が組み込まれています。近年、スマートフォンやタブレットなどがますます進化し、電子部品の高機能・高性能化が一層進んでいます。電子機器の組立てや配線の仕事は今後も需要が増していくはずで、電子機器を自由に操る技能の向上を図ることがさらに求められるでしょう。

必要な知識が多い分、貴重な人財になれる。

仕様に基づき忠実に電子機器や回路を組立てるだけでなく、ものを具現化するために必要な幅広い知識、卓越した技能が求められます。毎年、新たな課題が競技当日に公表されるため、瞬時に対応できる能力も必要です。3つの課題で競う技能が異なり、回路設計・試作、回路図作成、基板設計、組立て、プログラミング、修理、測定といった幅広い技能が必要。作業が安全かという点や、作業態度も採点されます。

花山 英治 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：トヨタ自動車株式会社]

亀田 祐成 さん

ミスは必ずするものだと思っているので、諦めずに頑張っていってほしいなと思います！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Commercial Wiring 電工

電気設備に関わる工事に 必要な安全性と正確性を競う

電工とは、ビルや工場、一般家庭の電気設備の工事のことです。スイッチやコンセントの取り付け、産業用機械や照明への配線、電線を保護するための配管などが主な仕事です。競技では、電工の代表的な工事である「金属管工事」、「合成樹脂管工事」、「ケーブル工事」、「PF管工事」、「ダクト工事」、「金属線び工事」を組み合わせた内容を競います。一箇所でもミスをするると停電になってしまうばかりか、火災や事故につながることも。そのため、安全に確実に配線し、電気を安定して供給できるようにする必要があります。現場では臨機応変に対応できる判断力も重要です。電工にはさまざまな能力が求められるのです。

競技職種と生活との関わり

部屋の明かりを灯す、家電製品を使う、工場の電気機械を動かす。これら全てには、電気が必要です。その電気を運ぶ電線を配線し、電気機器を使えるようにする職種が「電工」です。世の中で使われている機械や設備は、電気を使っているものがほとんどのため、電工職種の仕事は、まさに私たちの生活にとってなくてはならない職業と言えます。活躍の場は、建設工事や工場の設備保守、鉄道会社の電気工事、防犯設備の設置、情報通信系の工事など多種多様です。

中も外もキレイに正確に作り上げ、 安全な電気設備を実現する！

施工条件にしたがって、正確にかつ美しく工事を行うのがポイント。綺麗に仕上げるということは、外観が良いということだけでなく、安全で使いやすい電気設備にすることにもつながります。上位入賞を果たすには、工程や作業の効率化が欠かせません。作業の進め方を丁寧に計算し、無駄のない作業を心がけることで、ミスも少なくなります。

清水 洋隆 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ！

【所属：株式会社きんでん 大阪支社】

安立 龍矢 さん

自分の苦手分野もあると思うんですけど、そこを改善して得意分野として伸ばしていけば、絶対にいい結果がついてくると思うので頑張ってください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Industrial Control 工場電気設備

正確な配線とプログラミングにより制御盤を製作する

私たちの暮らしを支える工業製品を生産する工場では、さまざまな機械が電気で稼働しており、「工場電気設備」が必要不可欠です。工場電気設備とは、機械に配線を行い、制御装置の設置・組立てやプログラミングを行なう職種です。競技では、あらかじめ設計した制御盤の図面をもとに正確で綺麗な制御盤の組立て、生産システムにとって重要な制御装置であるPLC(プログラマブルコントローラ)を使用してプログラムを作成します。また、電気設備の異常を診断します。

競技職種と生活との関わり

様々な工業製品を生産する設備は、ほとんどが電気で動く機械で成り立っています。企業の大小を問わず、工作機械やロボットなどの生産設備を有するところでは、生産設備を動かすための配電盤・制御盤等を設置する際に、工場電気設備職種の技能が必要とされます。工場等では省人化や省力化を目的にFA化が進み、効率的な稼働が求められる中でも、工場電気設備職種の技能者は、工場内の様々な設備や機械が安定的かつ安全に稼働させる上で重要な役割を担っています。

卓越した配線技術と機械制御の達人!

「配電盤・制御盤」が正常に動くことはもちろんのこと、完成品の綺麗さや配線の出来栄、プログラムの作成能力、的確な異常診断能力が身についているかどうかが重要な審査ポイントです。与えられた配置図、加工図、動作概要を瞬時に理解し、仕様通りに装置を組立てることも大切です。本競技では、装置の外観や組立技術、配線技術、配管技術、寸法、作業態度・時間、プログラミング技術、さらには異常診断能力などが総合的に採点されます。

平原 英明 主査 職業能力開発総合大学校



<2024年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属: 株式会社デンソー]

池村 怜哉 さん

これからもっと課題のレベルが上がってくると思うので、皆さん頑張ってもらいたいと思います!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!





Plastering and Drywall Systems 左官



スピーディーかつシステムチックな下地制作と 石膏の造形美と塗り壁の精巧さを魅せる

金鏝(かなごて)と木鏝(きごて)などを駆使して壁の表面をデザインする左官技能者。その歴史は古く、飛鳥時代まで遡ります。近年、土壁を施した家屋は少なくなりましたが、天然素材の塗り壁は断熱性や保温性、防火性などの優れた機能を持つことから安心、安全、健康な素材として再び注目を集めています。競技では、墨出し作業に始まり、WorldSkills Competition Plastering and Drywall Systemsにも採用されている軽量鉄骨に石膏ボードを取り付けて下地を制作します。石膏置き引き作業を経て出来上がったモールディングを切断加工して取付けます。さらにコーナー一定木を取り付けた後に、厚塗り、薄塗り仕上げを施し、さらには、欧州仕様のパテしごきを行い、最後に自然素材を使用した自由課題で感性を表現します。事前に公表された課題図面に基づき、軽量鉄骨組立ておよび石膏ボード張りの正確な下地施工と石膏の造形美および鏝塗りの技能、仕上がりの美しさ、精度の正確さなどを競います。

競技職種と生活との関わり

左官とは、湿式仕上工事の中で、建物の壁や床、天井などを、こてを用いて塗り上げる技能者です。左官は、ほぼあらゆる建築現場で活躍しています。現場での主な仕事は、こてを使って壁に材料を塗り込むことですが、その工程は非常に多く高度な技術が必要で、下地の養生、材料の調合、下塗り、中塗り、仕上げ塗りを経て、ようやく完了します。また、近年では、欧州に良く見られる建築物の内外装工事一式を仕上げる左官技能者も増えています。左官は、時代の要請に応じて、軽量鉄骨骨組み制作の上に各種ボード張りやパテしごき等の乾式仕上工事を行うことも期待されています。乾式仕上工事を良く知っているから、各種の下地に対応した湿式仕上工事を行うことができます。新築はもちろん、リニューアルでの出番も多いものです。昨今、改修工事の需要は増えており、左官のニーズも堅調です。



< 2025年大会 金賞作品 >

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：東京都左官組合連合会]

木村 有紀さん

「左官」は、すごく
繊細でもあって、
体力も使って大変な
仕事だと思いますが、芸術性も
あっていい仕事です。
ぜひ、チャレンジ
してください!!



前回大会
金メダリスト
インタビュー！



日本伝統の湿式仕上げと欧州の乾式仕上げを 融合させた課題に無駄のない俊敏な動きで挑む

置き引き作業は焼石膏の性質を熟知した上で、いかに効率よく丁寧な作業ができるかがポイントです。作業台に水で溶いた焼石膏を流し、どのタイミングで型を通すか、瞬時の判断で造形品の良否が決まります。無駄なく素早い動きで指定寸法に合わせて切断、加工したものを取り付けたモールディングの接合部の見えが求められます。日本の風土に適した自然素材「漆喰」や「珪藻土」の鏝塗りの技を必要とする今年の課題は、多能工としてもより実践的な構成となっています。これらの仕上げ施工を行うための下地は、骨格部分を軽量鉄骨と石膏ボードで制作し、ジョイントやビス穴はパテと鏝およびヘラ等を使用して平滑に仕上げます。下地を良く知っている左官技能者は、工事現場において内外装施工のプロフェッショナルとして活躍することが可能になります。

三原 斉 主査 ものづくり大学



Cabinetmaking 家具

木の性質を読み取り知識と技術をフル活用

毎日の生活に必要な家具。家具職種では、あらゆる工具を効率的に使用して、一から家具をつくれます。図面をもとに、カンナやノコギリなどの手工具のほか、木工機械や電動工具を使って木材を加工。「木づくり」から「仕上がり調整」までの一連の工程を経て、キャビネットをつくり上げる競技です。競技時間は2日間で合計11時間。それぞれの木が持つ性質や、加工方法の知識と技術をフル活用して自分の技量を試します。そこに見えるのは、完成時の喜びと創造の楽しさ。日々の鍛錬を欠かさない家具職人の製品づくりは圧巻です。

競技職種と生活との関わり

生活空間を便利にするイス、テーブル、ソファ、そして、寝具などの脚物家具、タンス、本棚、食器棚、下駄箱などの箱物家具など、家具のない部屋など考えられないほど、私たちは家具に囲まれて生活しています。近年では、最新のコンピューター制御による家具製作をする大手メーカーも出てきましたが、手作業で愛情を込めて作られた家具ならではの味をを求める顧客も少なくありません。家具製作技能士の仕事は、これからも必要不可欠です。

家具職人には必要不可欠！ 迅速かつ丁寧なテクニック

どのような手順で工作していくのが重要な家具職種。使用する主な機械や電動工具は他選手と共同のため、使うタイミングには注意が必要です。また、家具づくりで特に高い技能が求められる「引き出し」部分。ケヒキという工具で線を引き、その線に従い部品同士を組み合わせ、ノコギリやノミを用いて部品同士を組み合わせる加工を施します。家具づくりにはなくてはならない作業のひとつです。

佐々木 昌孝 主査 ものづくり大学



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：株式会社ウッドパーツ]

楠本 恭治 さん

色々大変なこともあると思いますが、後悔のないようにたくさん練習をして頑張ってください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Joinery 建具

木工技術の高みを目指しミリ単位の世界を競う

建具とは、建物の出入口や部屋の間仕切り、窓、和室のふすまや障子などのこと。主に、建物の外部に使われるものと、内部に使われるものの2種類に分類されます。外部の建具は、建物への出入口を風雨から建物を守り、外観を綺麗に整える役割。一方、内部の建具は、個室の出入口や大部屋の間仕切り、クローゼットの扉や和室のふすまなどで役に立っています。競技では、原寸の図面から手工具や電動工具を用いて加工を施すため、数多くの道具から何を使うべきか瞬時に判断する能力と、それを使いこなすための高度な技術が必要です。

競技職種と生活との関わり

建具とは、建築物の開口部に設置される、開閉機能のついた仕切りのことです。家屋の壁に取り付けて屋外と屋内を仕切り雨風を遮る玄関のドアや窓、屋内を部分的に仕切り個室を作る障子やふすま、収納スペースを確保するためのクローゼットの折れ戸や台所の収納用の扉など、建具がない住宅はありません。最近ではレトロな木製建具に魅力を見出す人々も増えてきました。新品の建具の製作だけでなく、すでにある建具の修理や調整なども、建具職人の仕事です。

素早く綺麗に正確に！ 高い精度が求められる建具の技能！

建具競技は細かく複雑な加工が多いため、各工程を素早く丁寧にを行う必要があります。作品の仕上がりや寸法精度、胴付き、ねじれ、矩手が評価の対象となります。様々な角度でつなごうジョイントやルーターを使ったR型棧(曲線の骨組み)の加工など難易度が高く技術の見せ所です。また鉋(かんな)による仕上げの美しさにも注目です。

川口 博敬 主査 川口木工所



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：有限会社佐藤木型製作所]

井本 和花 さん

諦めなければ
賞は獲れるので、
頑張ってください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Carpentry 建築大工

木に真剣に向きあって 美しく正確な建造物を建てる

主に木造での建築に従事する職人を指す「建築大工」。木造建築物を建てるには、墨付け、加工、建方、造作取付けなどの技術が必要です。競技では、課題図に示された複雑な形状の木造小屋組の一部を製作し、その技術・技能や出来栄を競います。現寸図→部材の木割り→墨付け→加工仕上げ→組立ての順で進められる競技は2日間、12時間にわたり、素早く正確な作業であることはもちろん、仕上がりの美しさが求められます。選手たちの木に真剣に向き合う姿勢にも注目です。

競技職種と生活との関わり

日本は、木造建築が盛んな国の一つです。木造建築を建てる上で欠かすことのできない存在、それが現場で働く大工さんたちです。多くが建設会社や工務店に勤務し、様々な木造建築の建築や修理の現場で活躍しています。木造住宅や寺社仏閣の数は一定程度に維持されており、技術に長けた大工さんの必要性は変わりません。後継者不足の深刻化により、若い世代の大工さんは重宝される傾向にあります。

練習で鍛えた自慢の腕と技で ものづくりを極める！

ポイントとなるのは美しさ。競技では決められた時間内に木造小屋組を製作し、その出来栄を競います。作業はたくさんの工程に分かれ、それぞれに高い精度が求められます。特に部材の木割りでは、断面の寸法の正確性が必要となるため、よく切れるカンナとその調整が必要です。技能はもちろん道具への知識とこだわりがあって、初めて素早く正確な作業ができて美しい建造物が建てられるのです。

近藤 進 主査 株式会社近藤工務店



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：住友林業建築技術専門学校]

稲垣 孝介 さん

みんなで練習することによって、仲間も上手になるし自分も理解が深まるので、協力し合って練習することが大事だと思います！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Jewellery

貴金属装身具

技と感性が響き合う、貴金属の造形美

競技では、18金の板材や丸線材、2種類の金ロウ材が支給されます。平らな板や線といったシンプルな素材に、切り出し、やすり掛け、打ち出し、曲げ加工、ロウ付、仕上げなど、多彩な技を重ねることで、立体的で優美な作品へと形づくられていきます。製作は一つひとつ手作業で行われ、限られた競技時間の中で、寸法の正確さ、加工の丁寧さ、仕上がりの美しさ、そして高い集中力が求められます。さらに、与えられたテーマに沿って選手一人ひとりがデザインを考え、それを実際の作品として形にしていけることも、この競技の大きな特徴です。競技課題全体との調和を図りながら、自らの発想を作品の中に表現していきます。一枚の板や一本の線が、選手たちの手によって美しい装身具へと姿を変えていく。その過程と完成した作品の双方から、若き技能者たちの確かな技と創造への挑戦をご覧いただける競技です。

競技職種と生活との関わり

金・プラチナなどの貴金属や宝石を用い、指輪やペンダント、ブレスレット、ブローチなどを形づくるのが貴金属装身具製作の仕事です。天然の宝石は、一つとして同じものがなく、その希少性や個性が尊ばれてきました。この仕事の魅力は、自らの手で「世界にひとつだけのジュエリー」を生み出せることにあります。身につける人の想いや個性を映し出し、人生の節目や大切な瞬間に寄り添う存在となるまさに生活に深く結びついた工芸といえるでしょう。貴金属装身具製作技能士の活躍の場は宝飾店やジュエリー工房を中心に広がり、専門性の高い職人の世界でありながら、需要の絶えない活気ある業界を支えています。

基本を礎に、創造力を形に

貴金属装身具製作において、まず大切にしてほしいのは、基本を確実に積み重ねることです。どれほど優れた発想やデザインがあっても、それを支える確かな技能がなければ、思い描いた美しさを作品として表現することはできません。今大会では、国際大会にもつながる基本的な技法や技能を確実に発揮することに加え、身につけた技をどのように応用し、自分らしい表現へとつなげていくことも大切になります。基本を忠実に守るだけでなく、その基本を土台として、自ら考え、工夫し、より良い作品をつくり上げていく。その過程こそが、技能者として大きく成長する機会になると考えています。この競技を通じて、選手の皆さんが「基本を身につけることの大切さ」と「そこから広がる応用の可能性」を実感し、これからのものづくりに生かしてくれることを期待しています。

小池 浄 主査 オーワ工芸



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：山梨県立宝石美術専門学校]

土田 里彩子 さん

辛くて大変だと思ふこともあるかもしれませんが、楽しいこともたくさんあるのでめげずに諦めないで頑張ってください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Floristry フラワー装飾

知識と技能を駆使して 美しい花の魅力をひき出す

フラワー装飾は、生花を中心としたアレンジメントや花束の制作、冠婚葬祭やウィンドウディスプレイ装飾をデザイン制作するための技能です。競技では支給された花材と資材を使い、花束、ブライダルブーケ、アレンジメント等を制作します。優れたデザイン性や独創性、そして色彩感覚をカタチにする技能が必要とされるのはもちろん、花を含めた植物を扱うため、植物等に関する基礎知識も求められます。美しい花がより魅力的になる過程に注目です。

競技職種と生活との関わり

花束やブライダルブーケ、フラワーアレンジメントは、母の日や父の日、誕生日などのイベントごとを華やかに演出してくれます。結婚式やパーティー、あるいは葬儀場などの装飾には花がつきもの。シーンに合わせた装飾を検討し、イメージにぴったりの作品を作る技術が求められます。フラワーショップでの生花の販売員として従事する場合は、フラワーアレンジを求められる場面が多く、確かな技能を生かして、お花の専門家として第一線で活躍することができます。

優れた感性で花材に向き合い、 丁寧かつスピーディーにイメージをかたちにする！

ポイントは自らのイメージを作品にどれだけ反映させられるかです。そのためには、それぞれの課題で求められるスキルを確実にこなすことに加え、課題への理解と創造性のバランスを取ることが求められます。また、植物それぞれのキャラクターを理解することや、花材を傷めることなく取り扱うための知識も必要です。これらがあって初めて、花の魅力を引きだすことができます。同じ種類の花が、選手によって異なるアレンジへと変化していきます。

河合 透 主査 株式会社アルファフローリスト



< 2025年大会 金賞作品 >

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：株式会社エス・ケイ花企画]

渡邊 睦 さん

技能五輪は、
自分の技術力を
確かめることもできるので、
金賞を目指して頑張っ
ていきたいです！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Ladies' Hairdressing 美容

多様なシーンに合わせた 繊細な技術が生み出すアレンジ

ヘアスタイルは一昔前までは流行に左右されるものでしたが、現在ではお客様の個性を活かし、その人の魅力を最大限に引き出すことが求められます。競技では4つの課題が出され、それぞれの要素を的確に表現する技術を競います。競技は2日に分けて行われ、一般的なデイスティルや結婚式用のブライダルヘアなど、さまざまなヘアスタイルを作り上げていきます。髪の毛を整えるカット技術、ヘアカラーでデザインを表現する、そしてヘアアレンジといった、人の魅力を引き出す繊細な技術に注目です。

競技職種と生活との関わり

美容とは、パーマメントウェーブ、結髪、化粧などの方法により、容姿を美しくすることです。そして、美容師の職務は、美容のプロフェッショナルとして、人の容姿を美しくすることです。多様化するお客様のニーズにお応えするためには、多様な技術が必要になっています。的確な技術でお客様のイメージにかなうヘアスタイルを作り上げ、お客様に心からご満足していただく。そのお客様のご満足の笑顔こそ、美容師という仕事の大きな魅力です。

鋭い美的感覚と的確な動作で ヘアスタイルを作り出す！

ポイントとなるのはスピード感。それぞれの課題で求められる要素を、いかにして時間内に完成させるかが重要です。ヘアスタイルを完成させるためにはたくさんの技術が必要ですが、それ以上にお客様に心からご満足していただくことが大切な仕事。お客様から頂いた貴重な時間内での完成が求められます。多様な技術の一つひとつ確実にこなしていくことで、スピーディーな動作を実現することができます。

森本 公子 主査 有限会社カールピア・モリモト



<2025年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属:学校法人グラムール学院 グラムール美容専門学校]

森 千津 さん

夢を
持っていれば、
絶対達成できると
思うので、
諦めないで頑張っ
てほしいです！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Men's Hairdressing 理容

感性と技能を駆使し、お客様を「美しく」「健康」に

理容は、カットやカラー、パーマ、シェーピングなどを通して、お客様を「美しく」「健康」にする仕事。お客様の好みや文化、時代性など、様々な要素をもとに、ハサミとクシでヘアスタイルを創り出していきます。また、理容室で行うシェーピングは、エステティックにもつながるもので、最近では、ブライダル関係の仕事も増えています。髪を切る、ヒゲを剃るというだけではなく、お客様と近く接し、喜びや悲しみを共有できることも大きな魅力です！

競技職種と生活との関わり

高齢化社会の中で、若さと健康は私たち一人ひとりの必須条件です。髪は若さのバロメーターともいわれ、個々の個性の演出にも欠かせない、大切なファクターです。ただ髪を切るという外面にのみとらわれることなく、癒しを味わうことで心身共に健康になってもらいたいという願いの込められた奥の深い技術です。

手から繰り広げられる優美な芸術！！

理容師になるためには資格が必要です。高校卒業後、理容師になるための専門教育（昼間2年）を受け、国家試験である理容師試験（筆記と実技）に合格すると理容師免許が交付され、理容師として仕事ができるようになります。理容の技術は、手から繰り広げられる優美な芸術です。競技では、芸術性やファッションセンスとともに技術力を競います。若者の感性と技能にご期待ください！！

飛田 恭志 主査 髪ファッション四季



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：ヘアーサロン ワイルド]

大友 駿之介 さん

この大会は、
23歳までという若いうちに
しか経験できないので、
なるべく若いうちにできることを
たくさんやっておいた方が、
歳をとっても色々と活かせると思
うので、どんどん
挑戦してください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Ladies' Dressmaking 洋裁

注文服の合理的製法に注目10時間でジャケットを制作

高度な技能からつくりだされる婦人服デザイン画と仕様書に基づき、支給された材料を裁断、縫製、アイロンがけして、2日間かけてジャケットを制作する競技です。10時間という制限内で、シルエット、身ごろ、えり、そで、手まつり、糸くずや汚れ、安全衛生・作業態度、全体の仕上げといった採点項目で競い合います。国際大会のルールに近づけるため、衿と袖口のディテールデザインは当日発表し制作する課題です。

競技職種と生活との関わり

日常生活から、結婚式などの各種パーティーの場に至るまで、女性のおしゃれ心を満たしてくれる婦人服。季節や場面に応じて様々な素材、色、デザインで、個性や魅力を引き立たせています。洋裁職種とは、このような美しさ、心地よさ、機能性などを兼ね備えた婦人服をオーダーメイドで作り上げる高度な技能が求められる職種です。時代の流れと共にファッションは限りなく変わり続けます。婦人服と共に歩む技能者の未来も、限りない可能性に満ちています。

当日課題はどちらか？

細かいデザインを素早く美しく仕上げる

身体のラインにそってウエストラインを絞ったシルエット、それぞれの線を、左右均等に仕上げる技術が求められ、身頃のシルエットや袖の形状はアイロンでのくせとりで美しい形に仕上げます。素材・色・デザインと変化の多い婦人服は、確かな技術・技能のもと手作業で課題をクリアしていかななくてはなりません。

高橋 良人 主査 洋装たかはし



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：専門学校岡山ビジネスカレッジ]

池田 万桜さん

この大会の魅力は、若い世代の人たちが色々な職種で輝けることだと思うので、自分たちの力を信じて頑張ってください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！





Pâtisserie and Confectionery 洋菓子製造

芸術的な技術を競い合う 繊細な3つの課題に挑戦

洋菓子製造の競技では、小麦粉、砂糖、卵、そしてバターや生クリームなどの乳製品を主な材料として、フルーツ、チョコレート、ナッツ類、洋酒などの副材料をそれぞれ組み合わせて加工し、多種多様な洋菓子製品をつくります。課題は、テーマに沿った工芸菓子(ピエスモンテ)、アントルメショコラ、マジパン細工の3種目を仕様や注意事項にしたがって競う内容で、競技時間は7時間。各種目に合わせた構成・バランス、味覚、美的評価、技術、色彩、指示違反などの採点項目で、制限時間内にどれだけ完成度を高められるかに注目です。

競技職種と生活との関わり

ショートケーキやシュークリームなどの生菓子、マドレーヌやタルトなどの半生菓子、クッキーのような焼き菓子、食品売り場でも販売されているチョコレートやキャラメル、アイスクリームなど、洋菓子は日常生活に欠かせないものとなりました。また、洋菓子は結婚式などのお祝い事で利用されることも多いのも特徴です。食生活の洋風化とともに、お菓子の需要も洋風化が進んでいます。洋菓子製造への需要はますます高まっています。

見た目も味も。 独創性やバランスなど洋菓子の深い知識が必要

1つ目の課題・ピエスモンテでは、芸術的な感性と高度な技能が要求されます。2つ目の課題・アントルメショコラでは味覚審査もあり、見た目に加え、素材の組み合わせによる美味や触感のバランスにも細心の注意が必要です。3つ目の課題・マジパン細工では色彩などの独創性も評価対象です。食生活の洋風化により、洋菓子の需要が高まっている今、洋菓子の文化や知識を掘り下げ、技術・技能を磨くことが求められています。

中村 勇 主査 一般社団法人日本洋菓子協会連合会



<2025年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:学校法人古沢学園 広島製菓専門学校]

宇根田 実祈さん

最後まで諦めずに
練習の成果を
発揮してください!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!



Automobile Technology 自動車工

自動車の多様な装置の点検・診断・修理などを実施

自動車工の競技は、与えられた課題に従い、エンジンやブレーキの分解・組立て、測定・点検・修理、エンジン制御、電気装置の故障診断などを行い、その技術力と技能を競い合います。競技は、7課題あり、競技時間が60～120分（計720分）、2日間で7課題をローテーションします。現代の自動車は、最新技術が集約された精密機械であり、点検・診断・修理には高度な専門知識と技術・技能が求められます。「自動車工」は、こうした自動車の高度化に対応できる人財を育成するため、若者が実践的なスキルを身につける絶好の機会となっています。

競技職種と生活との関わり

最新技術が集積された精密機械である自動車は、安全に早く快適に人や物資を輸送する手段として、現代の私たちの生活に欠かすことができないものです。時代とともに技術が進歩しており、高度な技術なくしては点検、診断、修理もできません。技術の高度化に対応するために、自動車整備の体制を確立し、強化することは自動車産業界の重要な課題です。自動車工技能者は、最新の技術を修得し、車に乗る人の安全、快適走行をサポートする重要な役割を担います。

迅速かつ確実に！ 技術革新に適応する自動車工技能者たち

競技課題を迅速かつ確実にを行うことができるかどうかポイントです。ハイブリッド車両や電気自動車、自動運転車両への移行など、様々な技術革新と変化が進んでいますが、人間社会にとって車は今後とも重要な役割を果たし続けるでしょう。自動車工技能者は、迅速かつ確実に課題に取り組むことで、車に乗る人の安全、快適走行をサポートする重要な役割を担っています。そのために必要な技能が込められた競技です。

岩田 裕次 主査 JA共済損害調査株式会社



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：日産自動車株式会社 カスタマーサービスセンター]

高尾 翔太 さん

金メダル受賞で
見た景色や
感じた想いは、
誰もが経験できる
ものではありません。
ぜひ皆さんも挑戦し
続けてください！



前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Cooking 西洋料理

最高の料理を創作するために

おいしい西洋料理をつくるには、材料のチェック、下準備、調理、盛り付け、後片付けと、どの段階でも高い技術が必要です。また、競技では各料理を指定された時間内にもっとも良い状態で提出しなければなりません。課題には、茹でる(ボイル)、蒸す(スチーム)、揚げる(フライ)、炒める(ソテー)等の基本調理法が取り入れられています。また、このような国内外の大会参加を通して経験を積み、調理技術だけでなく語学力の研鑽も期待されています。西洋料理人の育成について、国内では調理師養成校や調理職業訓練校が数多く設立されています。海外においては、一般社団法人全日本司厨士協会が加盟している世界司厨士協会連盟(WORLDCHEFS、世界100カ国以上の調理団体が加盟)のもと、料理大会や各種セミナーを通して若い調理人の育成に力を入れています。このように西洋料理人(司厨士)は、夢を大きく、志を高く持つことで世界にも羽ばたける魅力ある職種となっています。

競技職種と生活との関わり

フランス料理をはじめとする「西洋料理」における技能の魅力は、なんといっても味覚・見た目の芸術性・盛り付けなどを支える調理技術です。グルメ時代と言われる今日、世界中のテレビや雑誌に、料理特集のない日はありません。料理も日々進歩し、国内にいながら、世界中の料理が味わえる時代となりました。ホテル、レストラン等の外食産業のお客様に喜ばれる西洋料理は、まさに将来性が豊かで、無限の可能性のある職業と言えます。

すべてがハイレベル！ 正確な料理工程でお客さまを喜ばせるために

西洋料理の競技ポイントは、道具や機材の使い方、基本技術、衛生管理、作業態度、味付け、盛り付けなど。さらに調理後の後始末、材料の無駄の削減、ガス・水道の使い方等も採点項目に含まれます。指定された食材を使って基本に忠実に、決められた時間内で仕上げる事、お客さまに喜んで食べていただけることなどが審査の対象となります。高い調理技術をもって、おいしさ、美しさを表現できるかが問われます。

占部 韶二郎 主査 一般社団法人全日本司厨士協会



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：株式会社ジョイン パレスグランデール]

沓澤 花歩 さん

練習をただ
するのではなく、
考えながらすること
によって、知識や技術をもっと
向上することができると思
うので、頑張っ
てください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Landscape Gardening 造園

より自然に近い景観へ癒しを追及するクリエイター

樹木や石に関する深い知識、空間構成力やデザインセンスから、それらを表現するための施工技術まで、さまざまな要素を取り入れた「造園」。石積み（小端積み）、敷石、乱貼り、小舗石敷き、園路、垣根の施工、樹木や季節の草花の植栽、芝の植付けなど2日間かけて技を競い合います。造園は、庭づくりはもとより、公園緑地や街並みを計画し、快適な住環境をつくることも重要な仕事です。造園作業は、設計、庭の下準備、石組や植栽、細部の仕上げなど、見る人が心和む、より自然に近い景観になるように工夫を凝らさなければなりません。

競技職種と生活との関わり

庭づくりに携わる造園技能士。住宅の庭だけでなく、公園や街路樹、学校、工場の緑化まで活躍の場は幅広くあります。造園技能士の資格を持つ庭師のほとんどは造園会社に勤務し、街のみどり豊かな環境や身近な暮らしの造園緑化に従事しています。樹木や草花といった植物材料や石などの自然素材を扱うのも庭師の特徴です。造園は自然を相手にすることが大きな魅力で、小さな大自然を演出する仕事です。

生きている樹木を扱う感性と応用力、 技能の熟練度がポイント！

技の正確さ、スピードとともに、応用力も求められ、選手の総合的な技能の熟練度がポイントとなります。樹木という生き物を扱い、花が咲き、実がなり、四季折々によって景観が変わる自然を、自分の技と感性で創り上げます。石積みが自然石の場合は、ひとつとして同じ形状のものがなく、どう配置し、積んでいくか、材料を見極め、手早く、図面どおりに仕上げる高度な技能が必要となります。また、庭を彩る草花の配色もみどころのひとつです。

木暮 幸一 主査 一般社団法人日本造園組合連合会



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：株式会社今田作庭園]

門野 史奈 さん

諦めずに
何があっても
喰らい付いて
頑張るってことが
一番大事だと
思います！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Kimono Making 和裁

日本の伝統衣装を仕立てる多彩な美を引き出す表現者

日本の伝統衣装の和服を仕立てる競技。9時間という競技時間内に女子用あわせ長着を制作します。和服は、茶道や華道、踊りなど、日本の伝統文化に不可欠な衣装です。現代でも、日本だけでなく世界中で多くの人に親しまれています。最近では涼を呼ぶ夏の浴衣も若い人に人気です。布地の材質や染色、様々な風合いや色、柄が作られ、普段着から訪問着、礼装着まで種類も多様。それらを仕立てる和裁は、直線的な裁断・縫製ながら多彩な美が表現され、技能者の腕の見せどころが満載の競技です。

競技職種と生活との関わり

成人式や結婚式など、特別な日には欠かせない服であり続けている和服。日本古来の民族衣装である和服は、「kimono」が国際的に通用する言葉となっているほど、ひとつのファッションとして世界に広く認知されています。また、近年は夏のイベントで浴衣を気軽に着る若い人も多く見られます。日常のなかに息づく日本文化として、「和裁」の技能は非常に重要です。世界に誇れる和服の文化が受け継がれていくために、この技能者は大切な役割を担っています。

微妙なつり合いが難しい、厚みの違う 2種類の生地をピタリと合わせられるか

競技のポイントは、表地と裏地を合わせるところです。厚さや伸びの違う2種類の生地を微妙なつり合いで合わせなければならず、各選手の技能差が最も出る部分です。全体の縫い目がまっすぐなこと、コテ光り、焼けこげ、しみ、入針等がないかどうかポイントです。このような和裁の緻密で高度な技術は、日本古来の文化と伝統から生まれた「きもの」とともに、これからの未来に脈々と受け継がれていくことでしょう。

鈴木 勲吾 主査 有限会社衣裳研究会



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属: 東亜和裁]

米澤 夏未 さん

自分を信じて
楽しく縫うことを
目標にしてやってきて
金賞を獲れたので、自分を
信じて目指したいところに
向かって行って
ほしいです!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!



Cooking (Japanese) 日本料理

巧みな庖丁さばきはもちろん盛りつけの美しさも大切

「日本料理」は巧みな庖丁技術を使って、四季折々の食材の持ち味を生かして調理される伝統料理です。陶磁器や漆器など使う器も多数あり、用途によって適切なものを選び使い分ける必要があります。また盛り付けに関しても空間を含めて“美”とされるなど、料理全体が繊細そのもの。長きにわたって磨かれ传承されてきた日本料理の技術を習得するには長年の修業が必要ですが、競技では2時間50分という決められた時間内で、生、煮る、焼くなどの基礎的な調理技法を重視した課題で技能を競い合います。

競技職種と生活との関わり

和食が2013年にユネスコ無形文化遺産に登録されたこともあり、日本料理への関心が世界中でますます高まっています。グローバル社会と言われる今日、地球規模での食材や調味料が身近なものとなり、お客様の料理の好みも刻々と変化しています。日本料理も伝統の技能に加え、海外の食材を巧みにとり入れるなど、変化に果敢に挑戦しています。海外の一流ホテルにおける日本料理店も増加しており、日本料理は時代と共にますますの発展が見込まれています。

美しく手際よく、 日本伝統の技と味を正確に表現できているか

料理の味付けの正確さに加えて、課題ごとに求められるポイントがあります。第1課題「小鯛活なます姿盛り」では、庖丁さばきと盛り付けの美しさ。第2課題「牛蒡(ごぼう)と鴨の小袖焼き・菊花蕪甘酢漬け」では、牛蒡と鴨肉の組み合わせの美しさ。また、蕪(かぶ)に細かく庖丁を入れて作る菊の花の繊細な美を表現できているかということ。第3課題「芋寿司手綱巻き・蓮根甘酢漬け」では、複数の素材からどれだけ美しさを表現できているか。また、灰汁(あく)の強い蓮根をどこまで色彩を活かすことができるか。課題ごとのポイントが決め手となります。

室田 大祐 主査 一般社団法人大阪府日本調理技能士会



<2025年大会 金賞作品>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:日本料理 よし邑]

鈴木 大地 さん

大変なことも
あると思いますが、
自分が大会に挑戦できる
環境に感謝しながら、
めげずに頑張って
ください!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!



Restaurant Service

レストランサービス

レストランで提供する幅広いサービスの質を競う

レストランでお客様に提供するサービスの技能を競います。行うのはテーブルセッティングから食前酒のカクテル作り、ワインや料理・デザートを提供、お客様をお見送りするまでの一連の流れ。テーブルセッティングはクロスやシルバー類をセットするだけでなく、国際基準に沿った正確な知識と技術が必要となり、英会話の能力と幅広い技能が求められます。高級ホテルやグランメゾンで提供される質の高いサービスが披露されます。

競技職種と生活との関わり

ホテルなどのレストランで、お客様と接し、その瞬間ごとの状況を判断し、手際よくかつ正確に、美しいサービスを提供する職種です。おもてなしの心と的確な状況判断力、サービスの手腕がもたらされます。国内外で、高級ホテルやレストランが続々とオープンしている今、これらのレストランなどで、お客様に納得のいくサービスを提供できる高度な技能をもったサービスパーソンが必要とされています。まさに将来性豊かな、無限の可能性のある職種です。

我々は物と一緒に空間も作り上げます！

レストランサービスは物を作る技術と豊富な知識でお客様に心地よい空間も同時に作り上げます。また、通常は常にお客様の前で見られながら仕事を行います。衛生観念や笑顔、気づきなど其々のモジュールで五感をフル活用し、世界の舞台に立ちましょう。

大澤 守 主査 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド
ザ・プリンスパークタワー東京



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：北谷ホテルアンドリゾート株式会社]

山城 彩夏さん

目標に向かって
頑張っている人たちは
皆かっこいいと思うので、
皆さん自信を持って大会を
目指して頑張って
ほしいです！



前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Car Painting 車体塗装

車の受けた損傷を修復し、損傷前の状態に復元する塗装技能

1900年代初期まで、車体塗装には油性塗料を使用していたため乾くのに時間がかかり、大量生産ができませんでした。しかし1923年に硝化綿ラッカーという速乾性に優れた塗料が開発されたことにより、自動車塗装が急速に向上。それまで黒一色だったところに、さまざまな種類や色の塗料が増え、スプレーガンなど周辺機器の開発も進みました。現在「車体塗装」は自動車の錆を防ぎ、美しさを保つ技能に。競技では、車の損傷を正確に早く修復し、損傷前の状態に復元する技能と、装飾塗装に挑みます。

競技職種と生活との関わり

日本の自動車の保有台数は、8,293万台（2026年4月：自動車検査登録情報協会）となり、人々の生活や産業の輸送手段として、なくてはならないものとなっています。使用目的や種類により材料やデザインが大きく異なる自動車。交通事故やちょっとした不注意など、さまざまな原因でボデーに思わぬへこみやキズを付けてしまう事故が起っています。車体塗装職種の技能は、このような事故などにより損傷を受けた自動車を、事故前の状態に美しく正確に修復する技能です。

損傷の修復や色合わせ、 補修塗装の繊細な作業を美しく正確に！

「鋼板部品の修正とブロック塗装」の課題では、鋼板部品の損傷部を形状修正しベースコートとクリアコートで損傷前の状態に復元する技能が必要となります。「3コートパール調色」は、カラーベースの色合せとパールベースの塗り重ねによる2層の重なった合成色で色合わせを行う技能、「実車マスキング」の課題では、塗装を施すパネル以外の隣接パネルを含む車両全体のマスキング（養生）技能がポイントに。「装飾塗装」では、大会当日に公開される課題に対し瞬時に作業計画を立て、繊細なマスキング作業を早く・正確に行い美観の優れた塗装の仕上がりが求められます。

堀部 孝明 主査 J A 共済損害調査株式会社



< 2025年大会 競技風景 >

前回大会金メダリストからメッセージ！

【所属：トヨタ自動車株式会社】

菅田 翔太 さん

結構辛いことも多いと思いますが、頑張るところやって「いい景色」「いい感動」、本当にいい経験になると思うので、ぜひ頑張ってください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Refrigeration and Air Conditioning 冷凍空調技術

安全で快適な生活を支える、冷凍空調機器にまつわる技能

空気を低い温度（一般的に0℃以下）に保つことを「冷凍」と言い、空気を快適な状態に保つことを「空調（空気調和）」と言います。業務用冷蔵庫やエアコンなどは総称して「冷凍空調機器」と呼ばれます。競技では、それらの機器内にある様々なパーツの組立てや、配管の施工、自動運転システムの構築、現場での仕様変更に関する対応及び設備に関する全般の知識や技能を競います。課題は、コンデンシングユニットを使用した「模擬冷凍機作製」をはじめ、「冷凍サイクルのデータ測定、能力算出、ペーパーテスト及びタイムチャート」、「制御配線の追加仕様対応」の3つがあり、あらかじめ銅管を文字形に加工した部分に霜を着けさせること及び厚く着いた霜を瞬間的に融かす機能を実装することも条件の1つです。

競技職種と生活との関わり

空調技術は、家庭用エアコンはもちろん、ビルや電車、飛行機、宇宙ロケットまで及んでおり、また精密機器を組み立てるクリーンルーム、手術室など一定の温度・湿度でほこりなどの浮遊物の存在が許されない条件をクリアすることにも用いられます。冷凍技術は、家庭用や業務用の冷蔵・冷凍庫はもちろん、スーパーのショーケースや市場にある大型冷凍倉庫などに用いられており、さらには冷凍空調技術を応用したヒートポンプは暖房や給湯も得意です。これらを支える縁の下の力持ちであることが、冷凍空調技術者の誇りです。

機器を構成するパーツの組立てから配管、制御配線まで総合的な対応力

まずは適正な能力を発揮するための施工ができるか。そして、冷媒配管、制御配線、試運転調整を行い、総合的な技術と知識によって模擬冷凍機を運転までもっていけるか。また、不具合があった場合は適正な行動がとれるかなど、冷凍空調機器に関して総合的に対応できるかどうかポイントです。当日に追加発表される課題もあるため、その対応力も問われます。

島野 守 主査 埼玉県立職業能力開発センター



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：オリオン機械株式会社]

荒木 春太 さん

最後まで
諦めずに頑張って
ください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



IT Network Systems Administration ITネットワークシステム管理

IT社会に欠かせないスキル 信頼性の高いシステムを構築

一般家庭や企業に設置されているコンピュータのほとんどが、インターネットで世界中とつながっています。サーバーとなるコンピュータシステムを設定し、それらとユーザをつなぐ信頼性の高いネットワークを設計・構築・運用管理するのがネットワーク技術者です。つねに最新の知識とスキルが求められ、トラブルの防止や対処を行います。

競技職種と生活との関わり

ITネットワークシステム管理者は、豊富な知識と経験を駆使して、ネットワークやサーバーシステムの構築から運用管理までおこないます。私たちの生活に必要なネットワークシステムが常に正常に稼働するように、トラブルを未然に防ぎ、トラブルが発生した時は的確に対処します。新しい知識と経験をもった技術者が、現代のネットワーク社会を支えています。

システムを正確に実現!トラブルの解決!

構築課題のポイントは、課題として要求されたネットワークシステムを時間内に正確に実現できるかという点です。課題の要求は、各種ネットワークサービスを提供する信頼性の高いシステムの構築です。単にネットワーク接続ができ、サービス提供ができるというだけでなく、システムの信頼性・可用性・セキュリティを高めるための様々な仕様を正確に実現することが必要となります。また、トラブル解決課題では、トラブルの原因と解決方法について、正確な内容を把握できているか、明確な文章で報告できているかがポイントとなります。

秋葉 将和 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属:トヨタ自動車株式会社]

西村 虎次朗 さん

どんなことも
楽しむことが一番の
成長の近道だと思っています。
いろんな職種、いろんな競技が
ありますが、楽しむ気持ちを
忘れずに頑張って
いただきたいです!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!





Information Network Cabling 情報ネットワーク施工

情報ネットワークを張り巡らせて情報化社会を支える立役者

企業や家庭で利用するインターネット、電話、ブロードバンド設備など、光ファイバやWi-Fiなどによる情報通信ネットワークの構築を行います。求められるのは、作業の編成と管理、情報伝達および対人関連の技能、計画と設計、光ケーブルとメタルケーブル、無線を用いた情報配線システムに関する技能と多様です。目的に適したケーブルを選び、正しい施工方法でいかに早く、綺麗に、かつ高品質で施工するかなど幅広く高度な技能が問われます。

競技職種と生活との関わり

インターネットが一般に普及し、多くの家庭や会社でネットワークが構築されています。さらに光ファイバ通信など情報ネットワークの高速化により、携帯電話やスマートフォン、光テレビ、ネットゲームなど、様々なサービスが提供され、今や私たちの生活になくてはならないものとなっています。インターネットが広く普及し、発展を遂げていくこれからの時代。事務所や自宅、マンションの配線施工などの仕事は、これからもますますニーズが高まるでしょう。



< 2025年大会 金賞作品 >

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：株式会社きんでん 京都支店]

床枝 航太 さん

苦労することが
たくさんあると
思うんですけど、それを
乗り越えた時にこういう成功
があるのかなと思うので、
たくさん苦労して
頑張ってください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



現代になくてはならない インフラだから早さと正確さが大切

情報ネットワーク施工職種では、作業の正確さ、スピード、そして仕上がりの美しさを含めた“品質の高さ”が評価のポイントとなります。近年は映像配信の拡大により、ネットワークの大容量化・高速化が進み、さらにWi-Fiをはじめとする無線ネットワークの急速な普及によって、情報ネットワーク施工技術者の役割はますます重要になっています。技能五輪全国大会では、情報通信工事会社などで日々腕を磨いてきた若き技術者たちの“最高峰の技”を観ることができます。

松本 祥孝 主査 関西職業能力開発促進センター



Web Technologies ウェブデザイン

誰でも、どんな環境でも、利用しやすいウェブサイトを

ウェブデザイン職種で求められるのは、情報を効率的に発信・配信するために、文字や画像など様々なコンテンツを使ってウェブサイトを作成する技能です。世界中と繋がるウェブサイトは、誰もが見やすく、分かりやすく、使いやすく、安全であるべきもの。競技でも、設計・構築の適切さや、その表現力を競います。近年では、ユーザの必要とする情報を提供するための様々なサービスやエンターテインメント、教育等、扱うコンテンツの幅も広がってきています。次々と増え続ける新しい情報に対応し、適切な形でウェブサイトに取り入れていく、情報収集力、さらには技術力とセンスそれらを実践した技能が必要となります。

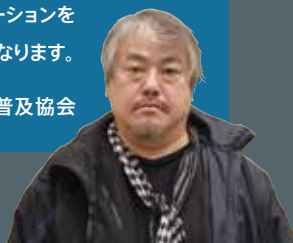
競技職種と生活との関わり

インターネットが急速に普及している現代、ウェブデザインの仕事はこれからも需要が高まる職種のひとつです。今後ウェブ業界では、単にウェブサイトのパーツを作るだけの作業者ではなく、幅広いスキルを持っている人材や戦略立案ができる人材が重要視されます。ウェブ制作会社や広告代理店などが主な就職先になりますが、最近は業界・職種を問わず、多数の会社がウェブを活用した事業の展開やデジタル化（デジタルトランスフォーメーション、DX）を展開しているので、ますますウェブデザイナーの活躍の場が広がっています。

国際基準に則ってユーザーを意識した コミュニケーション作り

ウェブサイトは、ただ美しくデザインすればいいものではありません。国際的な標準規格など、定められたルールに沿って制作することが重要です。また、ウェブサイトは多くの人々が様々な環境下で使うため、どこでも同じように使えることが大切になります。さらに、双方向的な情報の場合には、発信者と受け取り手の両者にしっかり配慮したコミュニケーションを設計、デザインする必要がある、それらは競技の中でも大切なポイントになります。

平田 克二 主査 特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：セイコーエプソン株式会社]

杉下 悠 さん

ウェブデザイン
職種は、これから
流れがどんどん変わっ
てくると思うので、どんな課題が
出てても対応できるよう
にしていけると
賞も獲れるのかなと
思っております！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Construction Worker (TOBI) とび

安全に、正確に、迅速に建築現場で働くキーパーソン

とび職とは、もともと日本の建設工事において、建物の基礎から組立て、解体までの全ての作業を専門的に行う職人のこと。建築の現場では、花形職種の一つです。現在の仕事は従来よりもはるかに多様化していて、作業の種類や規模、進め方、使用機材も様々になっています。競技では、柱の配置を決め、床けた、床はり、足場板を敷き、昇降階段を取付け、高床及びとびつぎを使って小屋組、トラス組、母屋組を組立てるとともに、その後の目測、解体、重量物運搬まで行います。いかに安全に、正確に、迅速に行うかが重視されます。実際の現場ではチームを組んで行う作業が多いため、仲間同士のチームワークも大切です。

競技職種と生活との関わり

建設現場での高所作業を専門とする職人で、東京スカイツリー（高さ634m）などの高層建築物に多く携わっています。とび職種の仕事には、足場を組む「足場とび」、クレーンを使いビルの基礎となる鉄骨を組立てる「鉄骨とび」、主に高速道路や橋をかける「橋梁とび」、重量物の搬入や設置を行う「重量とび」など専門分野に分かれています。どの職種よりも先に建設現場に入って足場を組み、その隙間にシートやネットを張り、万が一の落下事故に備えます。

柱の位置決めが最初のポイント！ 高所作業は特に慎重に

作業において大切なことは、何と言っても「安全に、正確に、迅速に組立てること」に尽きます。そのためには、まず基準柱の位置を正確に割り出し、それを基準にそのほかの柱の位置をしっかりと決めることが重要です。図面に示された部材を、順序良く、正確に組立てていきます。中でも、高所での作業では、法令を守り、安全を確保することが求められます。さまざまな状況に対応し、責任を持って施工をする「とび」は、建設現場の安全を支える重要な役割を担っています。

松浦 秀次 主査 松浦組株式会社



<2025年大会 競技風景>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：向井建設株式会社]

齋藤 彪翔 さん

練習を
毎日すれば、
必ず成果は出ると
思うので頑張っ
てください！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Watch Repairing 時計修理

腕時計の修理を通して持ち主の思いを大切にする

時計修理の仕事は、専門知識や繊細な技能、そして高い感性を駆使して腕時計が正確に時を刻み続けられるよう、分解・点検・修理・調整などのメンテナンスを行うものです。腕時計は正しい時を示す道具であると同時に、持ち主の個性や思いを映す存在です。時計を修理するということは、単に故障を直すだけでなく、大切に守られてきた時と記憶を未来につなぐことでもあります。

競技職種と生活との関わり

時計は古くから人々の生活の中で、身近な存在として時を知らせてきました。時に親から子へと受け継がれ、世代を超えて大切にされてきた品でもあります。また時計は単なる時間を知る道具にとどまらず、ライフスタイルや個性を表現するアイテムとしての価値も持っています。持つ人の思いのこもった時計を長く愛用していただきたい——その願いを支えるのが時計修理士の使命です。

使い続けるために求められるのは正確性と美しさ

時計修理職種の競技では、限られた時間内に腕時計の分解・修理、精密部品の製作を行います。時計は、単なる道具にとどまらず、人々の生活や思い出を支える大切な存在ですが、本競技では、競技者が時計の声を聞き、確かな技術によって壊れた時計を甦らせ、必要な部品を正確に作り出す技能を競います。限られた資源を有効に活かし、大切なものを長く使い続けることは、サステナビリティやエコの観点からも重要です。時計修理の技能は持続可能な社会に貢献する価値ある技術です。

樋口 晴彦 主査 一般社団法人日本時計協会



<2025年大会 競技課題>

前回大会金メダリストからメッセージ!

[所属: 秋田エプソン株式会社]

仙道 琉さん

自分をより
もっとレベルアップして
頑張っていて
ください!

前回大会
金メダリスト
インタビュー!





Autonomous Mobile Robotics 自律移動ロボット



日常から産業まで、未来を創るロボット技術

競技は2名の選手によるチーム戦で、選手がプログラミングしたロボットは、品物を目的地までいかに速く、正確に自動配達できるかを競います。選手たちは大会当日までに、ルールブックで定められた仕様を満たしつつ自由に設計・製作したオリジナルの自律移動ロボットを準備します。各チームが自らのプログラミング技術を駆使して制御するロボットは、どれも独創的で見応えがあります。また、参考課題をもとにハードウェアの調整や制御プログラムの改良を重ね、大会当日の競技課題に備えます。大会当日、参考課題をベースにした競技課題が出され、いよいよ本番。課題で示された動作・機能を正確に分析し、実現する技量が競われます。

競技職種と生活との関わり

ロボットは、人間の代わりに作業や動作を自律的に行う装置または機械のことで、産業用ロボットや掃除用ロボット、搾乳ロボット、介護ロボットなど多種多様なものがあります。今日では、工場での生産ラインにおける自動化や、家庭での日常的な清掃、農業現場での収穫や乳搾り、さらには病院や介護施設における支援など、幅広い分野でロボットが生活に関わっています。この競技を通じて養われる設計力やプログラミング力は、社会に役立つロボット技術の基盤となり、将来の職業人としての可能性を広げていきます。

知識を掛け合わせチーム力を高め 勝利への道を開く

団体競技になるため、選手同士のコミュニケーション能力は競技のポイント。ロボットの設計や製作、組立て、プログラミング、試験および調整などの作業を、効率良く行うためには息の合った連携が必要です。また、モーターなどの駆動系やセンサーなどのハードウェア知識、プログラミング能力など選手本人の高い知識と技術力、そして何より、システム全体を俯瞰できるロジカルな設計力が問われます。

斎藤 誠二 主査 職業能力開発総合大学校



<2025年大会 出場選手>

前回大会金メダリストからメッセージ！

[所属：株式会社デンソー]

首藤 大輝 さん

色々コツコツ
やっていけば努力は
実と思うので、
毎日コツコツ頑張っ
てほしいです！

竹内 海晟 さん

これからまた、
どんどん職種としても
レベルアップをしていくと
思うので、レベルアップを
目指して頑張って
ほしいなと
思います！

前回大会
金メダリスト
インタビュー！



Caregiving 介護

今後ますます需要が高まる「介護」の仕事

少子高齢化が急速に進み介護需要が増大する中、介護従事者の必要性が高まっています。また、介護現場では、国家資格である「介護福祉士」をはじめとしてさまざまな介護従事者が働いており、日々、利用者の自立を支援するための安全・安心なケアの質の向上に取り組んでいます。競技大会として実施することで、介護従事者個人の技能の専門性が適正に評価され、互いに競い合うことで、目標を持ちながら、やりがいを持って働き続けることができる環境が整えられ、次代を担う介護従事者の育成にも繋がります。競技では「入浴介助」「食事介助」「排泄介助」の3課題について介護行為を行います。

競技職種と生活との関わり

介護従事者は、超高齢化が進む日本社会において、高齢者や障害のある方々が、安心して自立した生活を送るために不可欠な存在です。要介護者の生活支援だけでなく、社会的な孤立を防いだりする重要な役割を担っています。また、需要が高く、やりがいを感じることができる仕事でもあり、専門知識と技術を習得することで、質の高いケアを提供し、社会に大きく貢献しています。

その人らしい生活を支え、 笑顔をもたらす価値ある仕事

「人を笑顔にしたい」、「誰かの役に立ちたい」という優しい気持ちで介護職をめざされ、多くの知識や技術を身につけながら専門資格を取得してきた先輩方が、周りに大勢いらっしゃいます。そして、介護の現場にはご利用者の笑顔と感謝があふれています。高齢者や障害のある方々から必要とされている価値ある仕事です。

久留 善武 主査 一般社団法人シルバーサービス振興会



<2025年大会 食事介助>



<2025年大会 入浴介助>



<2025年大会 排泄介助>

* 前回大会はエキシビジョンでの実施だったため、金メダリストはいません



技能五輪全国大会への参加について

技能五輪全国大会に参加するためには、都道府県職業能力開発協会または関係協力団体の推薦が必要です。

詳細につきましては、都道府県職業能力開発協会(46ページ)へお問い合わせください。

参考 推薦方法が技能検定 2 級実技試験である職種は以下のとおりです。

No	競技職種名	技能検定職種名(作業名)
1	機械組立て	○ 仕上げ (機械組立仕上げ作業)
2	プラスチック金型	
3	精密機器組立て	○ 機械加工 (精密器具製作作業)
4	メカトロニクス	
5	機械製図CAD	○ 機械・プラント製図 (機械製図CAD作業)
6	旋盤	○ 機械加工 (普通旋盤作業)
7	フライス盤	○ 機械加工 (フライス盤作業)
8	構造物鉄工	○ 鉄工 (構造物鉄工作業)
9	電気溶接	
10	試作モデル製作	
11	タイル張り	○ タイル張り (タイル張り作業)
12	自動車板金	○ 工場板金 (打出し板金作業)
13	曲げ板金	○ 工場板金 (曲げ板金作業)
14	配管	○ 配管 (建築配管作業)
15	エレクトロニクス	○ 電子機器組立て (電子機器組立て作業)
16	電工	
17	工場電気設備	○ 電気機器組立て (配電盤・制御盤組立て作業)
19	左官	○ 左官 (左官作業)
20	家具	○ 家具製作 (家具手加工作業)
21	建具	○ 建具製作 (木製建具手加工作業)
22	建築大工	○ 建築大工 (大工工事作業)

No	競技職種名	技能検定職種名(作業名)
23	貴金属装身具	○ 貴金属装身具製作 (貴金属装身具製作作業)
24	フラワー装飾	○ フラワー装飾 (フラワー装飾作業)
25	美容	
26	理容	
27	洋裁	○ 婦人子供服製造 (婦人子供服注文服製作作業)
28	洋菓子製造	
29	自動車工	
30	西洋料理	
31	造園	
32	和裁	
33	日本料理	
34	レストランサービス	
35	車体塗装	
36	冷凍空調技術	○ 冷凍空調和機器施工 (冷凍空調和機器施工作業)
37	ITネットワークシステム管理	
38	情報ネットワーク施工	
39	ウェブデザイン	
40	とび	○ とび (とび作業)
41	時計修理	○ 時計修理 (時計修理作業)
42	自律移動ロボット	
43	介護	



都道府県職業能力開発協会

	都道府県	郵便番号	所在地	電話番号
1	北海道	003-0005	札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2 北海道立職業能力開発支援センター内	011-825-2385
2	青森県	030-0122	青森市大字野尻字今田43-1 県立青森高等技術専門校内	017-738-5561
3	岩手県	028-3615	紫波郡矢巾町南矢幅10-3-1 岩手県立産業技術短期大学校内	019-613-4620
4	宮城県	981-0916	仙台市青葉区青葉町16-1	022-271-9260
5	秋田県	010-1601	秋田市向浜1-2-1 秋田県職業訓練センター内	018-862-3510
6	山形県	990-2473	山形市松栄2-2-1 県立山形職業能力開発専門校内3階	023-644-8562
7	福島県	960-8043	福島市中町8-2 福島県自治会館5F	024-525-8681
8	茨城県	310-0005	水戸市水府町864-4 茨城県職業人材育成センター内	029-221-8647
9	栃木県	320-0032	宇都宮市昭和1-3-10 県庁舎西別館	028-643-7002
10	群馬県	372-0801	伊勢崎市宮子町1211-1	0270-23-7761
11	埼玉県	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎5F	048-829-2801
12	千葉県	261-0026	千葉市美浜区幕張西4-1-10	043-296-1150
13	東京都	102-8113	千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター7階	03-6631-6050
14	神奈川県	231-0026	横浜市中区寿町1-4 かながわ労働プラザ6F	045-319-4586
15	新潟県	950-0965	新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4F	025-283-2155
16	富山県	930-0094	富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル2F	076-432-9883
17	石川県	920-0862	金沢市芳斉1-15-15 石川県職業能力開発プラザ3F	076-262-9020
18	福井県	910-0003	福井市松本3丁目16番10号 福井県職員会館ビル4階	0776-27-6360
19	山梨県	400-0055	甲府市大津町2130-2	055-243-4916
20	長野県	380-0836	長野市大字南長野南県町688-2 長野県婦人会館3F	026-234-9050
21	岐阜県	509-0109	各務原市テクノプラザ1-18 岐阜県人材開発支援センター内	058-322-3677
22	静岡県	424-0881	静岡市清水区楠160	054-345-9377
23	愛知県	451-0035	名古屋市西区浅間2-3-14 愛知県職業訓練会館内	052-524-2040
24	三重県	514-0004	津市栄町1-954 三重県栄町庁舎4F	059-228-2732
25	滋賀県	520-0865	大津市南郷5-2-14	077-533-0850
26	京都府	612-8416	京都市伏見区竹田流池町121-3 京都府立京都高等技術専門校2F	075-642-5075
27	大阪府	550-0011	大阪市西区阿波座2-1-1 CAMCO西本町ビル6F	06-6534-7510
28	兵庫県	650-0011	神戸市中央区下山手通6-3-30 兵庫勤労福祉センター1F	078-371-2091
29	奈良県	631-0824	奈良市西大寺南町8-33 奈良商工会議所会館3F	0742-52-4122
30	和歌山県	640-8272	和歌山市砂山南3-3-38 和歌山技能センター内	073-425-4555
31	鳥取県	680-0845	鳥取市富安2-159 久本ビル5F	0857-22-3494
32	島根県	690-0048	松江市西嫁島1-4-5 SPビル2F	0852-23-1755
33	岡山県	700-0812	岡山市北区出石町1-2-11 イマージュ・シャトー2F	086-225-1546
34	広島県	730-0052	広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F	082-245-4020
35	山口県	753-0051	山口市旭通り2-9-19 山口建設ビル3階	083-922-8646
36	徳島県	770-8006	徳島市新浜町1-1-7	088-662-5366
37	香川県	761-8031	高松市郷東町587-1 地域職業訓練センター内	087-882-2854
38	愛媛県	791-8057	松山市大可賀 2丁目 1-28 アイテムえひめ内	089-993-7301
39	高知県	781-5101	高知市布師田3992-4	088-846-2300
40	福岡県	813-0044	福岡市東区千早5-3-1 福岡人材開発センター2F	092-671-1238
41	佐賀県	840-0814	佐賀市成章町1-15	0952-24-6408
42	長崎県	851-2127	西彼杵郡長与町高田郷547-21 (長崎高等技術専門校敷地内)	095-894-9971
43	熊本県	861-2202	上益城郡益城町田原2081-10 電子応用機械技術研究所内	096-285-5818
44	大分県	870-1141	大分市大字下宗方字古川1035-1 大分職業訓練センター内	097-542-3651
45	宮崎県	889-2155	宮崎市学園木花台西2-4-3	0985-58-1570
46	鹿児島県	892-0836	鹿児島市錦江町9-14	099-226-3240
47	沖縄県	900-0036	那覇市西3-14-1	098-862-4278



各種技能競技大会について

熟年技能者の引退に伴い、我が国の国際競争力の源泉である優れた技能の継承・発展が大きな課題となっています。若年者のものづくり離れ・技能離れが見られる中で、技能労働者の地位の向上を図るとともに、若年者が進んで技能者を目指す環境を整備し、ものづくり人材の確保・育成につなげていくため、各種技能競技大会が行われています。

大会への参加、
競技課題等に
興味のある方



JAVADA

競技に関する
映像やSNS等に
興味のある方



WorldSkills.jp

若年者ものづくり競技大会



職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の若年者であり、企業等に就業していない方を対象に、技能競技を通じ、これら若者に目標を付与し、技能を向上させることにより就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的として実施されています。(2026年/15職種)

参加資格

都道府県職業能力開発協会、公益社団法人全国工業高等学校長協会又は競技職種に係る業界団体等から推薦された者(原則20歳以下)

今後の予定

2027年度/第22回大会:島根県を中心に開催予定

技能五輪全国大会



青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であって、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることを目的として実施されています。(2026年/42職種)

参加資格

各都道府県職業能力開発協会または関係協力団体等から推薦された者(原則23歳以下)

今後の予定

2027年度/第65回大会:愛知県を中心に開催予定

技能五輪アジア大会



アジア諸国の若者が様々な職業分野において技能を競う地域大会です。大会は技能の卓越性をベンチマークし、技術・職業教育訓練(TVET)を促進し、技能五輪国際大会への参加者の育成を目的としています。(2025年/44職種)

参加資格

技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会における成績最上位者または職種別分科会において選考された者(原則22歳以下)

今後の予定

2027年/第4回大会:開催地未定
2029年/第5回大会:開催地未定

技能五輪国際大会



参加各国・地域における職業訓練の振興と青年技能者の国際親善を図るため、2年に1度、世界各国・地域の予選会などを勝ち抜いた選手が一堂に集い、磨き抜かれた技能を競う競技大会で、1962年から日本も参加している歴史と伝統のある大会です。(2026年/64職種)

参加資格

技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会における成績最上位者または職種別分科会において選考された者(原則22歳以下)

今後の予定

2028年/第49回大会:日本・愛知
2030年/第50回大会:開催地未定

技能グランプリ



熟練技能士たちが年齢に関係なく、技能の日本一を競い合う大会です。出場する選手は、それぞれの職種について、特級、1級及び単一等級の技能検定に合格した技能士です。(2026年/30職種)

参加資格

都道府県職業能力開発協会または都道府県技能士会・連合会から推薦された者(年齢制限なし)

今後の予定

2028年/第34回大会:東京都を中心に開催予定

日本のものづくりと 技能五輪を支える テクノインストラクターと 職業大

本大会を含め厚生労働省や中央職業能力開発協会、都道府県等主催の
競技大会では全国のテクノインストラクターと職業大教員が
技術委員長や競技委員として活躍しています。
「テクノインストラクター」とものづくりの学びの場「職業大」をご紹介します！

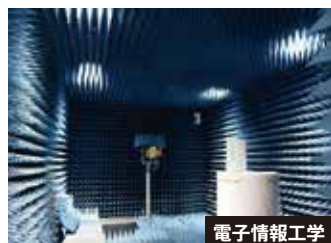
テクノインストラクター
～技で未来を切り開く～



職業能力開発総合大学校
The Polytechnic University of Japan



建築工学



電子情報工学



電気工学



機械工学

■テクノインストラクターってなに？

テクノインストラクターとは職業訓練指導員の愛称で、ひとことで言えば「ものづくりを教える先生」です。

働いている方に対しては、さらなる技術・技能の向上を目指した指導を行い、仕事を探している方には、ものづくり分野への就職を支援しています。また、高校卒業者などに対しては、高度な技術や実践的な技能を教えるほか、障害のある方には、技術・技能指導を行い、就職による自立を支援しています。

■テクノインストラクター活躍の場

都道府県やJEED（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構）が設置・運営する公共職業能力開発施設等で「ものづくり」と「ひとつづくり」のプロとして、そのチカラを発揮し活躍しています。

■テクノインストラクターへの一歩は職業大から

テクノインストラクターになるには、高校教員と同様に国家資格「職業訓練指導員免許」の取得が必要です。代表的な取得方法の一つが、職業能力開発総合大学校（職業大）で学ぶことです。

職業大では、ものづくりに関する高度な専門知識・技能に加え、「教える力」を体系的に学べます。そのため、卒業と同時に免許を取得でき、テクノインストラクターとして活躍する第一歩を踏み出せます。

ものづくり企業での人材育成にも役立つ資格！

「ものづくり」と「ひとつづくり」に直結する職業訓練指導員免許は、ものづくり現場での技術指導や後輩育成など、企業内での人材育成にも役立ちます。

一級や単一等級の技能検定に合格している場合、「厚生労働大臣が指定する講習（48時間講習）」または職業大の「実務経験者訓練技法習得コース（Web受講2～3か月）」を受講することにより、取得可能です。

■日本で唯一のテクノインストラクター養成機関

職業大とは職業能力開発総合大学校の略称で、テクノインストラクターとものづくりのリーダーを養成するために、国が設立した厚生労働省所管の省庁大学校です。

【職業大の3つの特長】

1. プロを育てる設備と少人数教育

「機械工学」「電気工学」「電子情報工学」「建築工学」の4つの専攻に分かれ、各専攻20人の少人数教育を実施しており、きめ細かな指導を受けることができます。また、原則として一人1台の機器が用意されており、中身の濃い実習に取り組めます。

2. 実験・実習重視でスキルを磨く

理論を学ぶ講義だけでなく、1年次から実験・実習を重視しています。実際に自分の手で機器を操作し、4年間で多くのものづくりの経験をするることにより、実践的な技術・技能を習得することができます。

3. 学士と国家資格を同時に取得可能

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の認定を受け、日本で唯一「学士（生産技術）」を取得することができます。また、3年次に必要な科目を追加履修することにより、卒業時に国家資格である「職業訓練指導員免許」を取得することが可能です。



職業能力開発総合大学校

The Polytechnic University of Japan : PTU

〒187-0035

東京都小平市小川西町2-32-1

TEL:042-341-3331



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



人づくりで社会を支えるテクノインストラクターは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

テクノインストラクター

職業訓練指導員



※厚生労働省所管の大学校「職業能力開発総合大学校」は、JEED（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構）が運営しています。

Linking Skills for a Sustainable Future

「技能」がつなぐ、持続可能な未来



worldskills
Aichi2028



21年振り 4回目 —

2028年 技能五輪国際大会 日本・愛知で開催！

開催概要（予定）

会期 / 2028年11月15日（水）～20日（月）

競技会場 / Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）

開閉会式会場 / IGアリーナ（愛知国際アリーナ）